

福井県公安委員会 開催概要

令和2年5月28日開催 「定例公安委員会」

会議状況

1 包括的案件

〈報告事項〉

(1) 福井県警察における特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況等

県警察から、福井県警察における特定事業主行動計画に基づく取組の実施状況等について報告があった。

委員から「新型コロナウイルス対策を機に、時差出勤や在宅勤務等の新たな働き方を取り入れるようになったので、これらを踏まえ今後の計画に対する取組に活用できないか検討し、計画を推進していただきたい。」との発言があった。

委員から「子供や女性、高齢者等の弱者に対する犯罪が増え、女性警察官や職員による警察活動が必要となってきた。今後も優秀な女性警察官や職員の、採用及び登用にに向けた取組をお願いしたい。」との発言があった。

委員から「取組の目標数値をほぼ達成してきている努力に敬意を表したい。女性登用や男性職員の配偶者出産休暇など目標達成困難な項目もあるが、今年度の取組方針に基づき推進してほしい。」との発言があった。

(2) 子供の安全対策の推進状況

県警察から、新型コロナウイルス感染症の影響により休校中である子供の安全対策の推進状況について報告があった。

委員から「これまでと異なった状況の中で、工夫を凝らした対策を実施しており大変ご苦労されたのではないかと思います。児童虐待の認知件数は増えているので、増加要因を分析、検証し、被害拡大防止に努めていただきたい。」との発言があった。

委員から「6月1日の学校再開に向けて、県下一斉街頭活動を含む見守り活動の実施は心強い。今年は通常の学校生活と異なってくるので、学校関係者と連携を取りながら、地域住民及び防犯ボランティア等とともに子供を見守る活動を実施してほしい。」との発言があった。

委員から「学校休校が続きオンラインによる授業も発信されていて、小学校低学年もネット環境に触れる機会が増えている。小学校低学年を対象としたDVDなどの視聴覚



教材による防犯対策をお願いしたい。」との発言があった。

(3) 新型コロナウイルス感染拡大下における運転免許行政

県警察から、新型コロナウイルス感染拡大下における運転免許行政について報告があった。

委員から「新型コロナウイルス感染症の影響で経済活動も停滞し、週休3日制や4日制の事業所も多いことから、週末の更新来庁者は増えてくると思われる。当分の間は大変な時期が続くと思われるが、職員の感染防止対策も含め、業務再開後の対策をしっかりと講じていただきたい。」との発言があった。

委員から「更新業務の停止から再開まで大きな混乱もなく、また再開後も順調に業務が運営されていることから、新型コロナウイルス感染対策が趣旨徹底されていると思う。」との発言があった。

委員から「業務停止中の更新者や検査受検者等の増加分について、感染対策による教室のキャパシティに問題はないのか。」との発言があり、県警察から「更新の案内通知による日時指定により予め調整しているほか、更新者が多い優良運転者講習の教室をいくつかに分けて行っており問題はない。」との説明があった。

2 個別決裁等

(1) 令和2年度における福井県留置施設視察委員会委員の推薦

令和2年度の留置施設視察委員会委員の推薦について説明を受け、任命予定者を決定した。

(2) 令和2年4月中の「警察あて苦情」

令和2年4月中に警察に寄せられた苦情の受理及び処理状況について報告を受けた。

(3) 風俗営業店営業者に対する風俗営業許可取消し等

風俗営業店営業者に対する風俗営業許可取消し処分等について報告を受け、これを決裁した。

3 運転免許の処分関係

本日（5月28日）実施した道路交通法違反等に関する意見の聴取5件の実施結果と処分内容に関する説明を受け、原案のとおりこれを決定した。